

お問い合わせ: 075-253-1509 infokcua@gmail.com

http://www.kcua.ac.jp/gallery/

もののやりかた - 東京現在進行形 -

展覧会名称	もののやりかた - 東京現在進行形 -
会期	2013年2月23日(土)-3月10日(日)
開館時間	@KCUA:11:00 ~ 19:00 Social Kitchen:12:00-20:00
休館日	@KCUA:月休 Social Kitchen /月・火休
主催	京都市立芸術大学
協力	Social Kitchen、小川希 (Art Center Ongoing)、遠藤水城、Al KOKO Gallery、 hanarerad
会場	・京都市立芸術ギャラリー @KCUA1,2 〒 604-0052 京都市中京区押油小路町 238-1 TEL: 075-253-1509 http://www.kcua.ac.jp/gallery 展示作家:井出賢嗣、東野哲史、山本篤
	• Social Kitchen 〒 602-0898 京都市上京区相国寺門前町 699 Social Kitchen TEL:075-201-1430 http://hanareproject.net 展示作家:和田昌宏
観覧料	@KCUA: 無料 , SocialKitchen:¥500(ワンドリンク付き)
イベント	別紙ご覧ください
お問い合わせ	075-253-1509(京都市立芸術大学ギャラリー @KCUA)

京都には多くの美術系大学や自主企画スペースがあり、従来の美術館やギャラリーでの発表活動とは異なるフィールドを模索する、オルタナティブなアートネットワークが形成されている、とよく評されます。また、学生や若い作家か中心となってオルタナティブな活動をアピールする展覧会やトークイベントも盛んです。

現在の京都において、オルタナティブなネットワークが今、どのような状況にあるのか、あるいは何を目指さなければならないのかといった問題については必すしも共有されているとは言えない状況です。たしかに、オルタナティブな活動とは、社会や美術の変化とともにあり、実践と検証のサイクルによって変容してゆくものかもしれません。ただ、過度の社会性や目的意識に拘泥するあまり、自分たちの好きな事を好きなように行う自由を失うと、とたんにつまらないものになることも予想されます。

また、オルタナティブな活動には、問題や障害を乗り越えるための多様な「技術」が駆使されますが、その技術が 安上がりなイベント開催の技術として利用されてしまう危険性も指摘できましょう。

今回、こうした課題について再考する企画として、東京のオルタナティブスペースである Art Center Ongoing、 ユニークなアーティストをプロデュース AI KOKO Gallery、そして京都の Social Kitchen に協力を要請し、国内のオルタナティブな活動に関する対話と議論を深めるための展覧会を企画します。

企画については Art Center Ongoing 代表の小川 希氏、さらに現在京都にて HAPS の運営に携わる遠藤水城氏をキュレーターとして招き、東京をベースに活動する 4 人の作家の展示を行います。

Social Kitchen 会場では和田昌宏の展示を行い、@KCUA 会場では井出 賢嗣、東野哲史、山本篤によるショートレジデンス形式による制作展示を行います。



お問い合わせ: 075-253-1509 infokcua@gmail.com

http://www.kcua.ac.jp/gallery/

Gallery@KCUA 会場

井出賢嗣 Kenji IDE

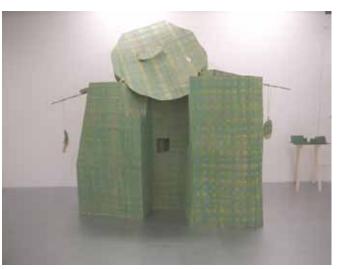
1981 年横須賀生まれ。ある人の人生とその人が作ったものを合わせて、レクチャー形式、インスタレーション及びビデオなどを使って、『紹介』という体で発表している。東京都在住。主な発表:2012 年『井川と白い壁』 / Art Center Ongoing,『北村』 / BlanClass, 2011 年『Essencial Ongoing』 / 新港ピア , 『黄金町バザール 2011』 / 黄金町エリアマネージメントなど。



参考作品:《漂流記・イス・金本さん》(2011)



参考作品:《KITAMURA》(2012)



参考作品:《フルーツ大好き》(2011)

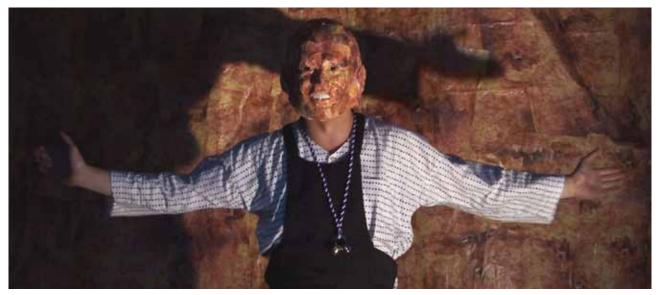


お問い合わせ: 075-253-1509 infokcua@gmail.com

http://www.kcua.ac.jp/gallery/

山本 篤 Atsushi YAMAMOTO

1980 年 東京都生まれ。多摩美術大学 絵画学科油画専攻 卒業。映像を中心に制作/発表をしている。東京都在住。主な展覧会:2012 年 "TERATOTERA 祭り@吉祥寺 NEO 公共『ART』" / 井の頭公園 " 時間泥棒 いつもより長い 夢 " / Art Center Ongoing 2011 年 " ビデオアートプログラム 世界に開かれた映像という窓 第 24 回:山本 篤 " / 広島市現代美術館などなど。http://atsushiyamamoto.com/



参考作品:《キャタラ祭》(2012)



参考作品:《青いおばけ》(2010)



参考作品:《『Black arrows》(2011)



お問い合わせ: 075-253-1509 infokcua@gmail.com

http://www.kcua.ac.jp/gallery/

東野哲史 Tetsushi HIGASHINO

1976 年滋賀県生まれ。武蔵野美術大学造形学部空間演出デザイン学科卒業。非生産的生産活動という名目のもと、単なる思いつきや日常の取るに足らないものごとに対してのレスポンスを制作の起点として、インスタレーション、ビデオ、Web、パフォーマンスなど、メディアを問わず展開する。近年は Duende Studios (オランダ)、Guest Room Maribor (スロベニア) などのアーティスト・イン・レジデンスに多数参加。http://www.workth.net



参考作品《ロニは発汗による化粧くずれなどお構いなしだ》(2012)



参考作品 《Lost in Translation JES (Powered by Google)》(2011)



参考作品《MW》(2011)



お問い合わせ: 075-253-1509 infokcua@gmail.com

http://www.kcua.ac.jp/gallery/

Social Kitchen 会場:

和田昌宏 Masahiro WADA

1977 年東京都生まれ。Goldsmiths College University of London, BA Fine Art 卒業。インスタレーション、映像、パフォーマンス、彫刻などの制作/発表をしている。東京都在住。主な展覧会:2012 年 "『イチュマデモ、キミウォ、アイ、スュテル』主婦のためのスタイリッシュなハエ " / アイココギャラリー 2011 年 "Big Tomorrow" / Art center Ongoing など。



参考作品:《イチュマデモ、キミウォ、アイ、シュテル「主婦のためのスタイリッシュなハエ」》(2012)



参考作品:《Close Encounters of the Father》(2012)



お問い合わせ: 075-253-1509 infokcua@gmail.com

http://www.kcua.ac.jp/gallery/

■関連イベント (予定/詳細は後日 @KCUA ウェブサイトにて発表いたします)

2/23 (土) 16:00-

オープニングトーク & パーティ(会場:@KCUA 会場内ラウンジスペース/参加費:無料)

ゲスト:井出賢嗣、東野哲史、山本篤、和田昌宏(以上出展作家)、小川希(Art Center Ongoing/本展企画)、

山崎伸吾(Social Kitchen)

ゲストパフォーマンス:村田峰紀

*展覧会のギャラリートークと合わせて、東京のオルタナティブスペース Ongoing の取り組みを小川希氏にご紹介いただきながら、これからのアートの場所について考えてゆきます。

3/9 (土) 14:00-16:00

ギャラリーツアー:「HAPS と考える展覧会鑑賞術」

各回定員: 先着 15 名

参加費:無料

*展覧会を HAPS エグゼクティブ・ディレクターの遠藤水城氏と一緒に鑑賞しながら、さらに「みる」ことについて考えます。観賞後は、感想を話し合うディスカッションの時間を設け、そこで得た意見を HAPS サイトの「みる」に反映していきます。

3/10 (日) 17:00-

クロージングトーク & パーティ(会場:Social Kitchen 参加費:¥1,000 / 入場料込み / 1 ドリンク付き) ゲスト:和田昌宏(出展作家)、遠藤水城(本展企画)、建畠 晢(京都市立芸術大学学長) パフォーマンス:和田昌宏



お問い合わせ: 075-253-1509 infokcua@gmail.com

http://www.kcua.ac.jp/gallery/

■キュレーター紹介:

小川希(Art Center Ongoing, 2/23 出演予定)

2007 年東京大学大学院 学際情報学府博士課程単位取得退学。2002 年から 2006 年に亘り、東京や横浜の各所を舞台に若手アーティストを対象とした大規模な公募展 覧会『Ongoing』を、年一回のペースで企画、開催。その独自の公募・互選システムにより形成した数百名にのぼる若手アーティストネット ワークを基盤に、既存の価値にとらわれない文化の新しい試みを恒常的に実践し発信する場を目指して、2008 年 1 月に東京・吉祥寺に芸術複合 施設 Art Center Ongoing を設立。現在、同施設の代表を務める。

遠藤水城(2/23,3/10出演予定)

インディペンデント・キュレーター。

1975年札幌生まれ。2004年、九州大学比較社会文化研究学府博士後期課程満期退学。

2005 年、若手キュレーターに贈られる国際賞「Lorenzo Bonaldi Art Prize」受賞。2007 年より 2010 年まで ARCUS Project ディレクターを務める。2009 年、「福岡アジア美術トリエンナーレ」協力キュレーター。「ヨコハマ国際映像祭」キュレーター。2011 年、「曽根裕展: Perfect Moment」(東京オペラシティアートギャラリー)ゲストキュレーター。現在、「東山 アーティスツ・プレイスメント・サービス」エグゼクティヴ・ディレクター、「国東半島アートプロジェクト」レジデンス・ディレクター。

■ゲスト紹介:

山崎伸吾(Social Kitchen, 2/23 出演予定)

GTSVLのドラマー。2000年から PA・ディレクターとして主に音楽イベントや展覧会に参加。 また、ダンサー・パフォーマンスグループの舞台音響・作曲も行っている。

Social Kitchen 運営メンバー/ Refsign Magazine 編集者

建畠 晢 (3/10 出演予定)

1947年京都生まれ。1972年早稲田大学文学部卒業後,多摩美術大学教授,国立国際美術館長などを経て,2011年より現職。専門は近現代美術。1990年,1993年のヴェネチア・ビエンナーレ日本館コミッショナー,横浜トリエンナーレ2001,あいちトリエンナーレ2010のアーティステイック・ディレクターなどを務める。アジアの近現代美術の企画にも多数参画。詩人としても活躍し、1991年に歴程新鋭賞、2005年に高見順賞を受賞。

■ゲストパフォーマンスアーティスト紹介(2/23出演予定)

村田峰紀(http://mineki-murata.com)

1979年群馬県生まれ、東京都在住。多摩美術大学卒業。自らの身体を酷使し、言語化することができない身体感覚を鑑賞者に示すことで強いインパクトを与えるゲリラ的なパフォーマンスや、その結果として産み出されるインスタレーションを発表している。

*展覧会詳細お問い合わせ:ギャラリー @KCUA:担当森山 TEL: 075-253-1509 / E-mail: t_moriyama@kcua.ac.jp